

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			・室内だけの活動に限らず、近くの公園での遊びを取り入れています。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2		・指定基準を満たし、適切な配置である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2		・契約前の見学時から、説明させていただき、配慮しているが、必要に応じて、検討し改善している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			・日々の振り返りをし、職員間の共有はできているが、まだまだだと感じている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			・行事の後にアンケートを実施し保護者の意向などを聞き、業務改善に取り組んでいる。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1		・今回が、初めてホームページで公開です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2		・外部評価はしていませんが、相談し改善していています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	1	・法人内の研修に参加し、秋以降から、外部研修に参加しています。今後も重ねていきます。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・保護者との情報交換をし、職員間で共有し計画作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2		・法人内で標準化したアセスメントツールを用いています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			・職員全員で決めています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			・さまざまな活動を心がげ、実践しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			・月案、週案を決め、子ども達の様子を見ながら、活動を工夫しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・個別、集団での活動を組み合わせています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・始業前に打ち合わせをし確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2		・伝えきれなかったときなどは、就業前のミーティングで共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・日報、行動観察記録を毎日つけています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2	・今後もモニタリングを重ね、職員同士話し合う時間をもっと取っていききたい。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6		・組み合わせての支援をしています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		・児童発達支援管理責任者が参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6		・学校や保護者より、情報をいただき連絡調整を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	1	・発作が起きた時の対処法などは、直接でなく保護者をお願いし、医師に確認してもらい連携を取っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	・必要があると判断したときは、連携し情報を得ている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	・そのつもりで対応していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	・今後も、外部研修に積極的に参加し、知識を身につけ実践していきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	・平日は、近くの公園で地域の子と遊びを共にすることもある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	2	・管理者が出席している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		・毎日、保護者と情報共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	・指導者として、ペアトレなどの支援の仕方を学び、保護者に対しての支援ができればと思っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		・見学時、契約時に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		・毎日の情報共有と相談があった時には、児童発達支援管理責任者が対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	・父母会はないが、夏祭りを行い、父母の参加、交流を図る機会を作った。今後も続けていきます。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			・苦情受付や、対応する責任者を配置している。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・定期的な会報はないが、不定期で、お便り、案内は出している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	6			・個人情報は、全職員厳守している。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			・連絡ノートなどを活用し、コミュニケーションを取り、情報共有している。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2		・ハロウィンパーティーの時に、ウォークラリーをし、近くのお店や施設を回り、関わりを持つ機会を作ってきました。地域の方々も快く受けいただきました。	
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2		・職員には周知できているが、保護者に周知しきれていないこともあるので、対応していきたい。
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	2		・今後は、本格的な避難訓練をしていくつもりです。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1		・虐待防止の研修に参加し、対応している。	
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			・身体拘束についてのマニュアルを法人内で共有し、保護者には、了解を得るようにしている。	
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2		・医師の指示書はないが、保護者に聞き取り対応している。	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			・法人内でヒヤリハットを共有し、研修をし、その都度、事業所内で話し合いを重ねている。	